

報道記者各位

2024年10月2日

テスホールディングス株式会社

日本 GLP 株式会社様の物流施設 2 か所向けに
「太陽光発電システム（発電容量合計約 3.7MW）」
を納入いたしました

テスホールディングス株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：山本 一樹、以下「当社」）は、連結子会社であるテス・エンジニアリング株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：高崎 敏宏）が、この度、日本 GLP 株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：帖佐 義之、以下「日本 GLP」）が運営する物流施設 2 か所向けに「太陽光発電システム」を納入いたしましたのでお知らせいたします。



GLP ALFALINK 茨木 1 ソーラー発電所



GLP ALFALINK 茨木 2 ソーラー発電所

■納入設備の概要

日本 GLP が運営する物流施設 2 か所（GLP ALFALINK 茨木 1、GLP ALFALINK 茨木 2）それぞれの屋根上に太陽光発電システムを設置し、発電した電気は自家消費されます。

日本 GLP は、カーボンニュートラルに向けた取り組みの一環として、同社が運営する物流施設への太陽光発電システムの導入を進められております。当社グループでは、これまでも日本 GLP が運営する物流施設に対して太陽光発電システムの設置を行っており、当社グループが太陽光発電システムを設置した同社の物流施設は 65 か所となりました。

当社グループでは、太陽光発電システムの設置を通して、今後も日本 GLP のカーボンニュートラルに向けた取り組みに貢献してまいります。

■今後の展望

当社グループは、「再生可能エネルギーの主力電源化」「省エネルギーの徹底」及び「エネルギーのスマート化」の3つの領域で事業を展開しながら、総合的なエネルギーソリューションの提供を行っております。

今後も、これまで培ってきた技術力や実績等を活かしながら、顧客企業のエネルギーに関する多種多様なニーズを実現し、「脱炭素のリーディングカンパニー」を目指してまいります。

〈納入設備の概要〉

会社名	日本 GLP 株式会社
事業所	GLP ALFALINK 茨木 1 ソーラー発電所
所在地	大阪府茨木市
システム内容	・ 太陽光発電システム 発電容量：2,496.78kW（Jinko Solar 製 585W×4,268 枚） モジュール種別：単結晶
年間想定発電量	約 284 万 kWh/年（年間電力需要量の約 28.8%を賅う予定）
年間想定 CO ₂ 削減量 [※]	約 1,220t-CO ₂ /年
納入時期	2024 年 7 月

会社名	日本 GLP 株式会社
事業所	GLP ALFALINK 茨木 2 ソーラー発電所
所在地	大阪府茨木市
システム内容	・ 太陽光発電システム 発電容量：1,158.3kW（Jinko Solar 製 585W×1,980 枚） モジュール種別：単結晶
年間想定発電量	約 136 万 kWh/年（年間電力需要量の約 45.3%を賅う予定）
年間想定 CO ₂ 削減量 [※]	約 582t-CO ₂ /年
納入時期	2024 年 7 月

【テス・エンジニアリング株式会社について】

本社：〒532-0011 大阪市淀川区西中島 6-1-1 新大阪プライムタワー
代表者：代表取締役社長 高崎 敏宏
設立：1979 年 5 月
資本金：1 億円
事業内容：省エネ・再エネ設備の EPC、オペレーション&メンテナンス（O&M）、再生可能エネルギー発電所の所有・運営・売電、電気の小売供給（新電力）、エネルギーマネジメントサービス、24 時間遠隔監視サービス、ERAB サービス、燃料供給サービス（LNG、バイオマス燃料等）他
ホームページ：<https://www.tess-eng.co.jp/>

※ 電気事業者別排出係数代替値 0.000429t-CO₂/kWh で算出

参考：環境省ホームページ「電気事業者別排出係数一覧（令和 6 年提出用）」

https://ghg-santeikohyo.env.go.jp/files/calc/r06_denki_coefficient_rev9.pdf

■本件に関するお問い合わせ先

テスホールディングス株式会社 広報・IR チーム

<https://www.tess-hd.co.jp/contact/>

※当社グループは、テレワーク・時差出勤を取り入れております。

そのため、お電話での対応ができない場合がございますので、ホームページよりお問い合わせください。

ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。